

令和5年9月定例会会議録

大崎町教育委員会

○日 時 令和5年9月25日(月)
15時30分から17時00分まで

○場 所 教育長室

○出席者

教育長	穂園 正幸
教育長職務代理者	溝口 信男
教育委員	二見 いすず
教育委員	吉田 博文

○関係者

管理課長	岡留 和幸
社会教育課長	鎌田 洋一
管理課庶務係長	井元 享一朗

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回会議録の承認
- 3 委員の報告
- 4 教育長行政報告
- 5 報告
 - 報告第 20 号 臨時代理の報告（令和 5 年度一般会計補正予算（第 4 号）に係る議案に関する町長への申し出）について
 - 報告第 21 号 第 2 回軽スポーツイベントの開催について
 - 報告第 22 号 第 19 回くにの松原ビーチスポーツフェスタの開催について
 - 報告第 23 号 大崎町青少年活動事業「ふるさと学寮」について
- 6 議案
- 7 委員から提出された動議の討論等
- 8 その他
 - ・大崎町議会 9 月定例会の一般質問について（教育委員会関係）
- 9 翌月の行事等
- 10 閉会

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
	なし		

○会議要旨

1	開会
教育長	ただいまから，9月定例会を始めます。
2	前回会議録の承認
教育長	異議なく承認
3	委員の報告
溝口委員	<p>8月27日（日）に実施された，持留小学校PTA奉仕作業に参加した。当日は，早朝7時から児童・保護者・先生方や地域の方々が参加し，事前に学校側できれいに整備されていたこともあり，1時間弱ほどの時間であったが草刈りや刈り取った草の片づけ作業までを皆さん熱心に取り組み，学校内が大変きれいになった。</p> <p>8月31日（木）は，「大崎町青少年・一般海外研修派遣事業帰国報告会」に出席した。今年は高校生3名の方が，7月22日から8月15日までの25日間の日程でアメリカのシアトルを研修された。報告会では，アメリカにおいてはLGBT等の理解が進んでおりトイレの男女共用など日本との認識の格差を感じたことや，ゴミ箱が100m間隔で設置されており道路に捨てられているゴミが少ないこと，ストリートライブラリーが設置してあること，ホストファミリーの家庭料理など，ライフスタイルや文化の違いを数多く実感したことを写真で示しながら報告された。研修に参加した生徒の中で，「何もかもが新しく驚きの連続だったことや，今の英語力では通用しないことを痛感した」ことなどの体験談を，南日本新聞の「ひろば」欄に投稿されて9月12日の新聞に掲載されていた方もいた。今回の3名の報告内容は，行った先々の写真だけではなく，日本より進歩していることを写真に撮り具体的に報告していただき，興味深く聞き入ったところであった。今回の海外研修が，参加した生徒たちにとって自分を見つめ直す機会になって大変よかったと思った。また，素晴らしい報告会であった。</p> <p>9月10日（日）実施された「大崎中学校創立10周年記念体育大会」を観覧した。今年も「緑門」が作っており，保護者・地域の皆さんと学校の一体感を感じた。競技では，3年生全員での綱引きや全学級対抗の長縄跳びなどで盛り上がり，見る方も力が入ったところであった。ただ，観覧した中で気になった点は，徒競走やリレー等で転倒す</p>

る生徒が多く目についたところであった。また、応援団や各係の生徒たちの規律性のある行動を見ることができ素晴らしいなと思った。

9月16日・18日は、「特別国民体育大会ビーチバレーボール」を観覧した。まず全国規模の立派な会場設営に驚き、競技は実力ある選手の集まりで、見応えのある試合ばかりであった。鹿児島県代表女子チームの指宿商業高校の応援団は、息の合った大声援で大変盛り上がった。またその裏では、大丸小学校の校長先生をはじめ、関係者・児童たちが大変蒸し暑い中、かき氷のもてなしを汗だくになって頑張っていた。今回の大崎町のビーチバレーボール競技会場の環境条件について、大会関係者や参加した選手から最高の評価をいただいたとのことが大きく新聞報道されていた。大成功を収めることができ、本当に良かったと思った。長年準備をされてきた社会教育課長をはじめ事務局の方々には本当にお疲れさまでした。

9月24日（日）に実施された中沖小・野方小・大崎小学校の運動会を観覧した。コロナ禍明けということもあり、コロナ禍前に比べて、午前中だけの学校もあれば1日実施する学校もあり、それぞれ特性のある今年の運動会であったなと思うところであった。特に目についたところで、大崎小では、かけっこやリレーでのフライングについて非常に細かく注意してスタートされていたのが印象的であり、フライングの児童には個々に時間を割いて細やかに指導されていた。各小学校では、給水タイムや給水の呼びかけの放送もされて、熱中症対策にしっかり取り組まれているなど感じた。

二見委員

9月6日（水）に県立図書館主催の「読書の魅力を伝える活動推進研修会」という催しが垂水市民会館であり、その中で、大崎小学校と持留小学校で読み聞かせをしている更生保護女性会の「更ちゃんの会」の事例発表があったので聞きに行った。事例発表の前に鹿児島大学准教授の先生の講話があり、その中で「これからの子どもたちは、気象状況一つをとってもとても大変な時代を生き抜く力をつけていかなければいけないため、そのような中で大事なことは本を読むことだ。例えばデジタルカメラの画素数が増えれば写真はクリアに見え、しっかり写ってるものもよくわかることと同じで、語彙力が増えると自分が伝えたいこともしっかり伝えられ、人が話すこともしっかり理解して理解が進む。だから読書は大切である。」という話がとても印象的であった。また、事例発表については、一生懸命されておりとてもよかったと思った。

9月18日（月）に、国民体育大会のビーチバレーボール競技を観戦した。一線級の選手たちの試合であったので、とても楽しく見応えもあったが、それ以上にこの暑い中、関係者、スタッフの皆さんが一

<p>吉田委員</p>	<p>生懸命なさって、このような大きな大会がうまく運営されていくことにとっても素晴らしいと感激した。大勢の皆さんが関わり大崎町で開催され、無事に終了することが何より素晴らしいと思った。</p> <p>昨日は、大崎小学校・中沖小学校・野方小学校の運動会を観覧した。当日の午前中は曇っていたため丁度いい気温であったが、その後は天気が良くなりかなり暑くなった。このようなことから、給水タイムを何回も取り、開会式・閉会式を簡素化することなどは、これからは必要なのかなと思いつつも、子どもたちみんなが一生懸命行進する姿も見たいですねという話を、周りの皆さんとしたところであった。</p> <p>9月10日（日）の大崎中学校の体育大会と、昨日の野方小学校の運動会に参加した。大崎中学校の体育大会は、合併後10周年の大会ということで、コロナ後で数年ぶりの一日開催であったが、夏休みが終わり実質7日間くらいしか準備期間がない短い中で、先生・生徒さん方はとても大変だったと思うが、各競技や応援合戦等しっかり準備されており素晴らしい内容であった。ただ、大会中に体調を悪くする生徒を数名見かけたので、熱中症かと心配していたところであったが、翌週からインフルエンザの感染が広がり、段階的に学級閉鎖、金曜日は休校にまでなったところであった。すでに体育大会前後から学校内で感染が広まっていたと思われるので、そう思えば、3年生にとってはなんとか最後の体育大会を無事に実施できてよかったなと思ったところであった。</p> <p>昨日の野方小学校の運動会についても、先ほど二見委員の話にもあったが、日中はまだまだ厳しい暑さの中での開催であった。そのような中で、開会式と閉会式では、児童は応援テントの中で起立し、先生方や来賓の方々がテントの前まで朝礼台ごと移動して式典を行うなど、子どもたちの負担を考えた熱中症対策がしっかり取られていたと感じた。コロナ後において、徐々に公民分館の参加も増えてきているところであるが、来年は、以前と同じように公民分館と合同で、もっと地域の方も参加できる大会が開催できるといいなと思った。</p>
<p>4</p>	<p>教育長行政報告</p>
<p>教育長</p>	<p>※資料に基づき報告</p> <p>9月1日～12日 町内各学校の2学期はじめあいさつ・登校指導の立哨を実施。子どもたちの元気なあいさつを見るとともに、学期初めの子どもたちへの声掛けもできてよかった。</p> <p>9月6日～7日 町議会一般質問</p>

	<p>9月8日 「ゆめ、ときめき鹿児島」ねんりん大会</p> <p>9月10日 大崎中学校体育大会に参加。残暑の厳しい中での実施について、熱中症など子どもたち安全の確保のため、開催時期等について今後検討していく予定。</p> <p>9月13日 町議会閉会（最終日）にて、溝口委員の再任の同意。</p> <p>9月16日～19日 国民体育大会ビーチバレーボール開催。おもてなしについては、砂像制作、かき氷やふくれかるかん、ゆで落花生などのふるまいなど、関係各所、様々な関係者や60名程度の役場職員等の協力をもらい、素晴らしい大会を開催し無事に終わることができてよかった。</p> <p>9月20日 税の作品審査（習字・硬筆・標語）</p> <p>同日～21日 文部科学省地方教育アドバイザーの山本・河野氏来町。ICTを使った教育、子ども主導の授業の在り方、自由進度学習等について、国の視点から指導助言をいただいた。</p> <p>9月21日 交通安全街頭立哨出発式（志布志市・大崎町合同）</p> <p>9月24日 大崎小・中沖小・野方小運動会</p> <p>9月25日 鹿児島大学との連携協定による経済専攻の生徒達の持留小及び大丸小における授業。</p> <p>同日、教育委員会定例会</p> <p>※以下、今月の今後の行事予定。</p> <p>9月26日 公民分館長会</p> <p>同日 鹿児島県教育長会専門部会</p> <p>9月の主な行政報告は以上です。</p>
5	報告
<p>管理課長</p> <p>社会教育課長</p> <p>教育長</p> <p>溝口委員</p> <p>管理課長</p>	<p>(1) 報告第20号 臨時代理の報告（令和5年度一般会計補正予算（第4号）に係る議案に関する町長への申し出）について</p> <p>資料に基づき説明</p> <p>質問はありませんか</p> <p>中学校費の学校管理費で計上している採点業務効率化システムとはどのようなものか。記述式なのか。</p> <p>大崎中学校で実施するテストにおいて、生徒が手書きで解答用紙に記入したものを、先生がスキャナーで画像データ又はPDF化し、採</p>

	<p>点システムにそのデータを登録することで、パソコン画面で答案の採点及び得点集計ができるシステムとなります。記号や○×問題は自動認識して一括採点，国語などの記述式の問題は，生徒全員の回答を一括で表示して先生で比較しながら細かく採点することができる仕様となっております。本システムは，問題と解答用紙を分けて作成したものに対応する仕様となっているため，問題と回答が一緒になったテストを使用する小学校には適さないものと考えております。</p>
二見委員	先生方からは好評なのか。
管理課長	予算計上する前に，まず試用期間として先生方に使用していただき，大変いい評価をいただいています。
教育長	<p>先生方の評判は非常に良くて，採点に要する時間の短縮に繋がっていると報告を受けています。また，現在既に導入しているA Iドリル「navima」の使用状況についても先生方で温度差があるので，今後先生方への研修もしながらI C T機器やシステム等の利用促進を図っていきたいと思います。</p> <p>他にございませんか。</p>
	(2) 報告第 21 号 第 2 回軽スポーツイベントの開催について
	(3) 報告第 22 号 第 19 回くにの松原ビーチスポーツフェスタの開催について
	(4) 報告第 23 号 大崎町青少年活動事業「ふるさと学寮」について
社会教育課長	資料に基づき説明
教育長	質問はありませんか
6	議案
	(今回はなし)
7	委員から提出された動議の討論等
教育長	発言がないので，動議はないものとします。

8	その他
<p>管理課長 社会教育課長</p>	<p>(1) 大崎町議会 9 月定例会の一般質問について (教育委員会関係)</p> <p>今回の大崎町議会 9 月定例会において、5 名の議員から教育委員会関連の質問があり、町長及び教育長が答弁された。 質問内容は、以下のとおり。</p> <p>(管理課関係)</p> <p>① 学校給食の無償化について</p> <p>ア 学校給食を無償化した場合の予算額を示せ【町長答弁】</p> <p>イ 県内の学校給食の無償化の現状についてどう考えるか【町長答弁】</p> <p>ウ 本町給食費の無償化はできないか【町長答弁】</p> <p>② 全国学力・学習状況調査 (全国学力テスト) の結果について</p> <p>ア 県と本町の結果を示せ【教育長答弁】</p> <p>③ 人口対策について</p> <p>ア 人口対策の施策を示せ【町長答弁】</p> <p>(社会教育課関係)</p> <p>イ 陸上の聖地大崎を目指すにあたり、少子化はどのような影響があり、どのような問題があるか認識を示せ【町長答弁】</p> <p>(管理課関係)</p> <p>④ 用水路の管理について</p> <p>ア 安全対策委員会の設置はできないか【教育長答弁】</p> <p>⑤ 児童生徒の安全対策について</p> <p>ア 児童生徒の通学時の安全対策は改善されたか【教育長答弁】</p> <p>イ 新学期に向けた学校生活での快適空間と熱中症対策は確立されているか【教育長答弁】</p> <p>(社会教育課関係)</p> <p>⑥ 持続可能な農業振興について</p> <p>ア 本町の農業施策の現況認識と課題を問う (圃場整備について) 小水力発電活用の必要性や能動の舗装整備の考え及び除草作業の対策と現況を問う (圃場整備場の遺跡や史跡の整備や管理についての状況認識含む)【町長答弁】</p>

	<p>(管理課関係)</p> <p>⑦教育行政について</p> <p>ア 通学路の道路整備について（危険個所）通学路の危険個所の認識と対応を示せ【教育長答弁】</p> <p>イ 不登校児の現況とその支援状況について【教育長答弁】</p> <p>ウ 障害児支援の現況と今後の方向性について（特別支援学校を含む）【教育長答弁】</p>
教育長	<p>質疑はございませんか</p>
二見委員	<p>特別支援学校の分置について、具体的な設置場所等どの程度計画は進んでいるのか。</p>
教育長	<p>現在、曾於地区2市1町で協議し意見集約しているところです。大崎町については検討した結果「候補地なし」と報告しているが、曾於市は5箇所程度、志布志市が2箇所程度候補地を挙げており、今後県及び2市1町で作っている協議会において協議し候補地を絞り込み、県教委で判断していくこととなります。また、大崎町については現在鹿屋市の特別支援学校に通っている現状があるため、曾於地区に新たに設置される際には、その点については配慮していただきたいと意見を伝えております。</p> <p>他にございませんか。</p>
溝口委員	<p>熱中症対策については、空調機器の温度設定など、先生方はもちろんだが、児童生徒たちの意見も聞きながら対策を進めるほうが良いと思う。</p>
教育長	<p>委員の皆様の御意見や保護者・子どもたちの意見など聞きながら、熱中症対策や冷水器の設置等についても必要かどうか検討していきたいと思っております。</p>
吉田委員	<p>保護者の立場として、今回の議会一般質問で議論のあった冷水器のことで、自分の子どもに学校における冷水器の設置のことについてあったらいいかどうか話を聞いてみたが、今の子供たちには馴染みがないようで冷水器について知らない様子であった。子どもたちは、運動系の部活をしている子どもは予め大きめの水筒や2本持参しているようで、それ以外の部活の子どもたちも足りなくなったときは水道の水を足している状況で、現在のところ不満は出ていないようであった。冷水器については、以前はいろいろな施設で目にすることがあ</p>

教育長	<p>たが、設置した後は機器の衛生管理等のメンテナンスが続いていくこともあるため、今後の維持管理のことも含めて検討して設置するかどうか判断すべきと思う。</p> <p>以前の冷水器であれば衛生的な面での懸念もあるので、工夫して先進的に取り組んでいるところに聞いたり、保護者やいろいろな方々に多角的・総合的に意見を聞きながら検討していきたいと思います。</p>
9	翌月の行事等
管理課長	10月1日から10月31日までの行事を資料に基づき報告
10	閉会
教育長	<p>以上で、9月定例会を終了いたします。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>